

# 中小企業静岡

2023

9

No.838

特集

2023年版「中小企業白書」～変革の好機を捉えて成長を遂げる中小企業～

Business Report

伊豆稲取の夏の風物詩「伊豆稲取花火演舞」  
「さざえ・あわびのつかみ取り」を開催！ ほか



ずお  
し 35  
市 町 村  
掛川市



市の花：ききょう  
市の木：きんもくせい

総面積：265.69km<sup>2</sup>  
人口：115,488人  
世帯数：47,311世帯  
(7/31現在)

- 掛川城…現在の掛川城は日本初の本格木造天守閣として復元されたもの。
- 掛川大祭…3年に1度の掛川大祭（おおまつり）は、大獅子をはじめとする三大余興が登場して多くの観光客で賑わう。
- 葛布…葛布とは、山野に自生する葛の繊維を織り上げた布のこと。
- いちご…掛川では、紅ほっぺ、きらび香、章姫（あきひめ）など多くの品種が栽培され、12月下旬から5月中旬頃まで、いちご狩りも楽しめる。
- 掛川茶…掛川茶は、渋みが少なくまろやかで、コクのある旨み特徴。



静岡県中小企業団体中央会

～経営者・幹部・管理者向け～

# デジタル化戦略構築セミナー

～実行に繋げて成果を最大化するアクションプランを作る！～

社内の  
課題整理を  
図る



デジタル化  
導入計画を  
作る



最大効果で  
デジタル化が  
進む

中小企業がデジタル化を進めるには、経営者層のリーダーシップの発揮が必須です。

本講座では、“経営視点”でデジタル化を推進する上で必要な知識と考え方の習得を図ります。

自社におけるIT化推進に向けたアクションプランを策定することで、デジタル化の実現に向けたマネジメント力が身につき、デジタル化が進みます。



全3回の講座を通じて、  
デジタル化による業務効率化・業務改革を  
全力でサポートします！



## 「第1回」 オンデマンド講座 (YouTube配信)

「デジタル化のために経営者が整理すべきこと」をテーマに、経営課題とITツールを活用した課題解決手法を紐づけることにより、体系的な理解が進み、デジタル化を進めるメリットが理解できます。

### ◆配信期間

9月15日(金)～10月20日(金)

※視聴方法は後日連絡します。

## 「第2回」 ワークショップその1 IT活用可能性の見える化

デジタル技術の導入で業務効率化に成功した中小企業者から成功の秘訣を学びます。また、自社分析を行いデジタル化実行における課題を把握します。受講生同士で共有し合うことで新たな“気づき”が得られます。

### ◆日時

9月22日(金)13:30～16:30

## 「第3回」 ワークショップその2 アクションプランの作成

デジタル化実行に向け、経営者に求められるマネジメント手法を解説。併せて、組織体制作りを含めたアクションプランを作成します。専門家による徹底サポートで実効性の高い計画が作成できます。

### ◆日時

10月10日(火)13:30～16:30

### ◆会場（各回共通）◆

静岡市産学交流センターB-nest6階 演習室4

（静岡市葵区御幸町3-21）※裏面にアクセス図がございます。

### ◆受講料◆

20,000円(全3回)

※納入方法は後日ご案内します

### ◆定員◆

20名

※定員になり次第締切

### 【主催】

静岡県中小企業団体中央会

### 【問い合わせ先】

情報対策チーム 佐野、秋山

〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1

☎ 054-254-1511

✉ webmaster@siz-sba.or.jp

🌐 <https://www.siz-sba.or.jp>

### ●お申し込み方法●

1. 右記QRコードによるお申し込み
2. FAX (054-255-0673)によるお申し込み





# 中小企業静岡

2023  
SEPTEMBER  
No.838

●インターネットでもご覧いただけます

中央会静岡

検索



トップページ中央右の  
「今月の中小企業静岡」をクリック!

[https://www.siz-sba.biz/library\\_index.htm](https://www.siz-sba.biz/library_index.htm)

## INDEX

### 特集 …… 2

2023年版「中小企業白書」  
～変革の好機を捉えて成長を遂げる中小企業～

### Business Report …… 8



伊豆稲取の夏の風物詩「伊豆稲取花火演舞」  
「さざえ・あわびのつかみ取り」を開催!ほか

### 景況ウォッチ …… 12

7月の情報連絡員月次景況調査より

### Network …… 14

海外合同面接会・就職面接会の  
参加企業を募集します!ほか

### 読者プラザ …… 16



フォンテ協同組合  
代表理事 大高 剛

### Pick Up …… 裏表紙

ポリテクセンター静岡からのお知らせ



表紙絵/のむらうこ

# 特集

## 2023年版「中小企業白書」 ～変革の好機を捉えて成長を遂げる中小企業～

2023年版中小企業白書では、中小企業・小規模事業者の動向に加えて、中小企業が変革の好機を捉えて成長を遂げるための必要な取組や、小規模事業者が地域課題を解決し、持続的な発展を遂げるために必要な取組等について、企業事例を交えて分析されています。本誌9月号では、「第2部 変革の好機を捉えて成長を遂げる中小企業」について、その一部を紹介します。

詳細につきましては、中小企業庁のホームページ（右記QRコード）をご覧ください。

（資料提供：中小企業庁）



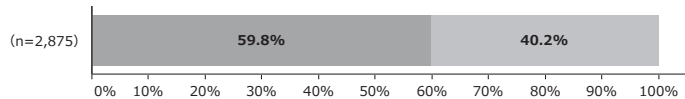
### 1 成長に向けた価値創出の実現

#### (1) 成長に向けた既存事業拡大と新規事業創出の取組

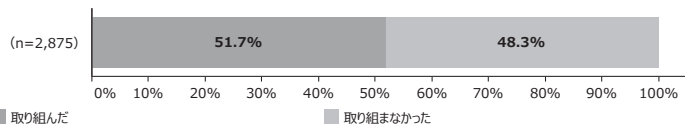
図1は、直近10年間における既存事業拡大と新規事業創出の取組状況を見たものである。これを見ると、成長企業のうち、既存事業拡大に取り組んだ企業が約6割、新規事業創出に取り組んだ企業は約5割存在することが分かる。

〈図1 直近10年間における既存事業拡大と新規事業創出の取組状況〉

##### (1) 既存事業拡大



##### (2) 新規事業創出



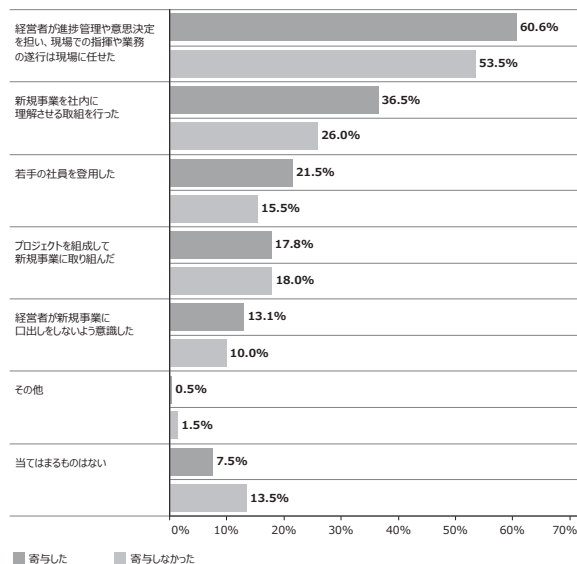
資料：（株）帝国データバンク「中小企業の成長に向けたマネジメントと企業行動に関する調査」

（注）ここでいう「既存事業拡大」は、「市場浸透戦略」のことを指す。ここでいう「新規事業創出」は、「新市場開拓戦略」、「新商品開発戦略」、「多角化戦略」のことを指す。

#### (2) 新規事業創出の成長に向けた組織体制の構築

図2は、新規事業創出の成長への寄与度別に、組織体制に関する工夫・取組の実施状況を見たものである。これを見ると、新規事業創出の取組が自社の成長に寄与した企業は、寄与しなかった企業と比較して、各工夫・取組を実施している傾向があることが見て取れる。特に「経営者が進捗管理や意思決定を担い、現場での指揮や業務の遂行は現場に任せた」、「新規事業を社内に理解させる取組を行った」において回答割合の差が大きくなっており、こうした取組が新規事業創出による成長への寄与において重要である可能性が示唆される。

〈図2 新規事業創出の成長への寄与度別に見た、組織体制に関する工夫・取組の実施状況〉



資料：（株）帝国データバンク「中小企業の成長に向けたマネジメントと企業行動に関する調査」

（注）1. 直近10年間における新規事業創出の取組状況について、「取り組んだ」と回答した企業に聞いたもの。

2. ここでいう「新規事業創出」は、「新市場開拓戦略」、「新商品開発戦略」、「多角化戦略」のことを指す。

3. 回答数(n)は以下のとおり。寄与した：n=1,011、寄与しなかった：n=200。

4. 複数回答のため、合計は必ずしも100%にならない。

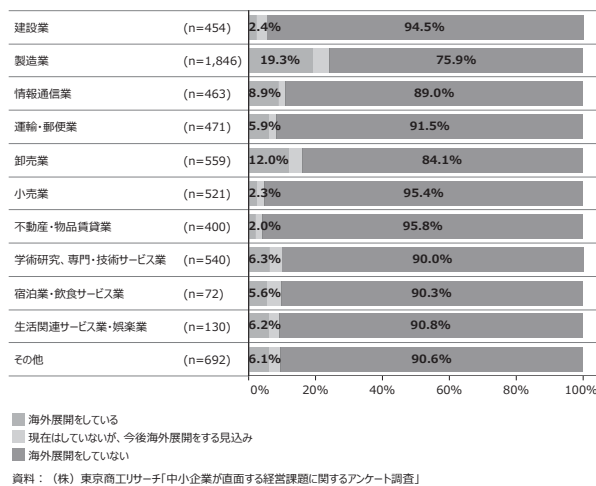


### (3) 成長に向けた海外展開

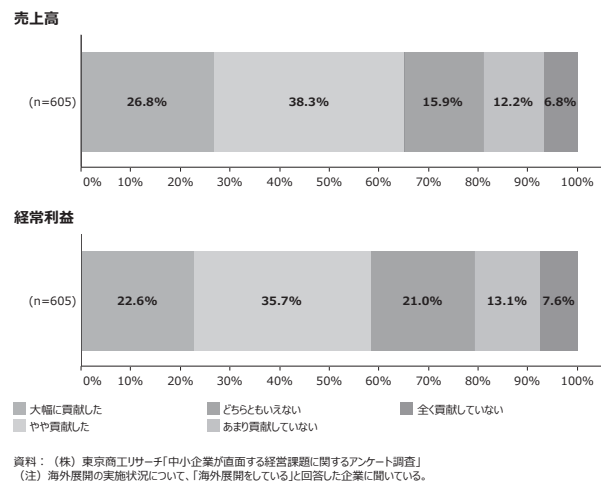
図3は、(株)東京商工リサーチが実施した「中小企業が直面する経営課題に関するアンケート調査」を用いて、業種別に海外展開の実施状況を見たものである。これを見ると、製造業において「海外展開をしている」割合が最も高く、19.3%となっている一方、不動産・物品賃貸業において「海外展開をしている」割合が最も低く、2.0%となっている。このことから、業種に応じて海外展開の実施状況に差があることが分かる。

図4は、海外展開を実施している企業に対して、海外展開実施による売上高・経常利益への貢献度を見たものである。これを見ると、海外展開が自社の売上高・経常利益に「大幅に貢献した」、「やや貢献した」と回答した割合が半数を超えており、海外展開実施は企業にとって、売上高や経常利益といった業績に好影響を与えていることが分かる。

〈図3 業種別に見た、海外展開の実施状況〉



〈図4 海外展開実施による売上高・経常利益への貢献度〉

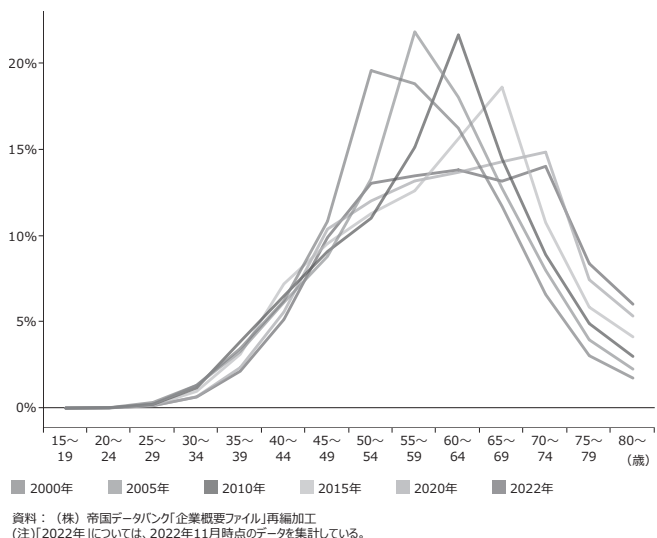


## 2 新たな担い手の創出

### (1) 経営者の高齢化

図5は、年代別に見た中小企業の経営者年齢の分布である。これを見ると、2000年に経営者年齢のピーク（最も多い層）が「50～54歳」であったのに対して、2015年には経営者年齢のピークは「65～69歳」となっており、経営者年齢の高齢化が進んできたことが分かる。一方で、2020年を見ると、経営者年齢の多い層が「60～64歳」、「65～69歳」、「70～74歳」に分散しており、2022年も同様の傾向を示している。これまでピークを形成していた団塊世代の経営者が事業承継や廃業などにより経営者を引退していることが示唆される。一方で、75歳以上の経営者の割合は2022年も高まっていることから、経営者年齢の上昇に伴い事業承継を実施した企業と実施していない企業に二極化している様子が見て取れる。

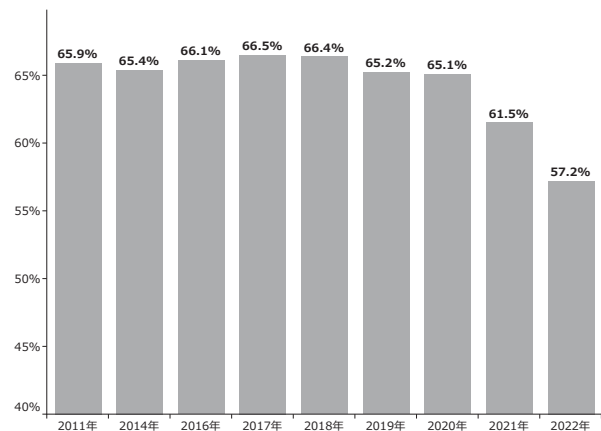
〈図5 年代別に見た、中小企業の経営者年齢の分布〉



## (2) 後継者の確保

図6は、後継者不在率の推移を見たものである。後継者不在率は2017年の66.5%をピークに近年は減少傾向にあり、足下の2022年は57.2%と、調査を開始した2011年以降、初めて60%を下回っている。

〈図6 後継者不在率の推移〉



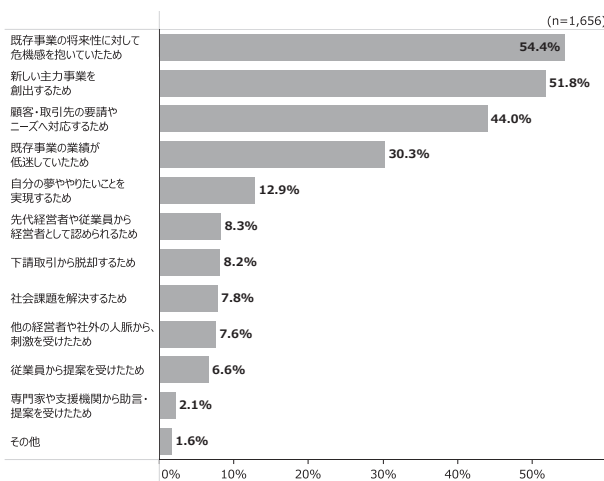
資料：(株) 帝国データバンク「全国企業「後継者不在率」動向調査 (2022年)」

## (3) 事業再構築の取組状況

図7は、事業再構築を実施した理由を見たものである。これを見ると、事業再構築を実施した理由として、「既存事業の将来性に対して危機感を抱いていたため」と回答する割合が54.4%と最も高く、既存事業に対する問題意識から、事業再構築に取り組む後継者が多いことが分かる。また「新しい主力事業を創出するため」と回答する割合は51.8%と2番目に高く、将来の成長に向けて事業再構築に取り組む後継者も多い様子がかがえる。

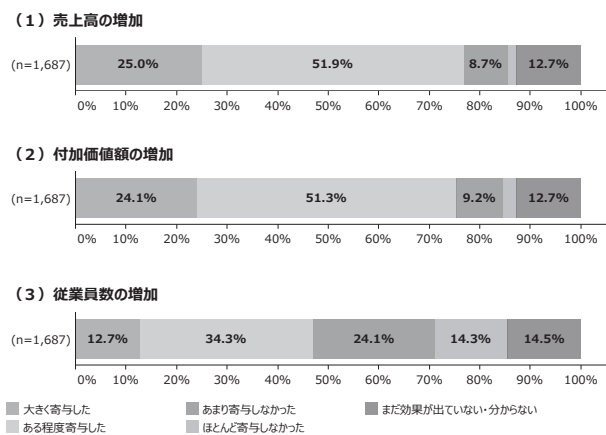
図8は、事業再構築が売上高・付加価値額・従業員数に与える効果を見たものである。これを見ると、事業再構築が、売上高の増加や付加価値額の増加に「大きく寄与した」、「ある程度寄与した」と回答した割合がいずれも7割を超えている。また、従業員数の増加に「大きく寄与した」、「ある程度寄与した」と回答した割合も4割を超えている。事業承継を機に事業再構築に取り組んだことで、売上高や付加価値額といった企業パフォーマンスを向上させている企業が存在することが分かる。

〈図7 事業再構築を実施した理由〉



資料：(株) 帝国データバンク「中小企業の事業承継・M&Aに関する調査」  
 (注) 1.ここでの事業再構築とは、新たな製品を製造又は新たな商品若しくはサービスの製造方法又は提供方法を相当程度変更することを指す。  
 2.事業再構築の取組状況について、「特に実施していない」と回答した企業は除いている。  
 3.複数回答のため、合計は必ずしも100%にならない。

〈図8 事業再構築の効果〉



資料：(株) 帝国データバンク「中小企業の事業承継・M&Aに関する調査」  
 (注) 1.ここでの事業再構築とは、新たな製品を製造又は新たな商品若しくはサービスの製造方法又は提供方法を相当程度変更することを指す。  
 2.事業再構築の取組状況について、「特に実施していない」と回答した企業は除いている。  
 3.付加価値額 = 営業純益 (営業利益 - 支払利息等) + 役員給与 + 従業員給与 + 福利厚生費 + 支払利息等 + 動産・不動産賃借料 + 租税公課 + 役員賞与 + 従業員賞与とする。

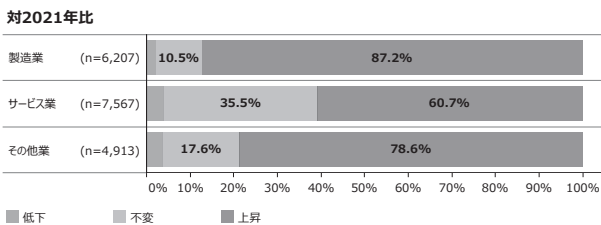


### 3 中小企業・小規模事業者の共通基盤

#### (1) コストの変動状況

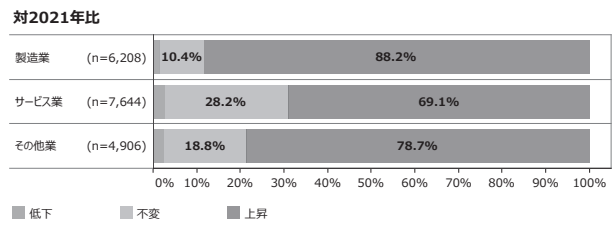
(株)東京商工リサーチが実施した「令和4年度取引条件改善状況調査」の結果から、中小企業・小規模事業者における企業間取引の状況を確認する。図9及び図10は、業種別に、2021年と比べた原材料・仕入コスト、エネルギーコストの状況について見たものである。これを見ると、原材料・仕入コスト、エネルギーコストのいずれも、製造業がサービス業と比べて「上昇」と回答した割合が高い。特に製造業については「原材料・仕入コスト」、「エネルギーコスト」が対2021年比のいずれについても8割以上の企業が「上昇」と回答している。足下の物価高の影響を受けて、原材料・仕入コストやエネルギーコストの上昇がより強く実感されている様子が見て取れる。

〈図9 業種別に見た、原材料・仕入コストの状況 (対2021年比)〉



資料：(株)東京商工リサーチ「令和4年度取引条件改善状況調査」  
(注) 受注側事業者向けアンケートを集計したもの。

〈図10 業種別に見た、エネルギーコスト (電気料金、燃料費等) の状況 (対2021年比)〉

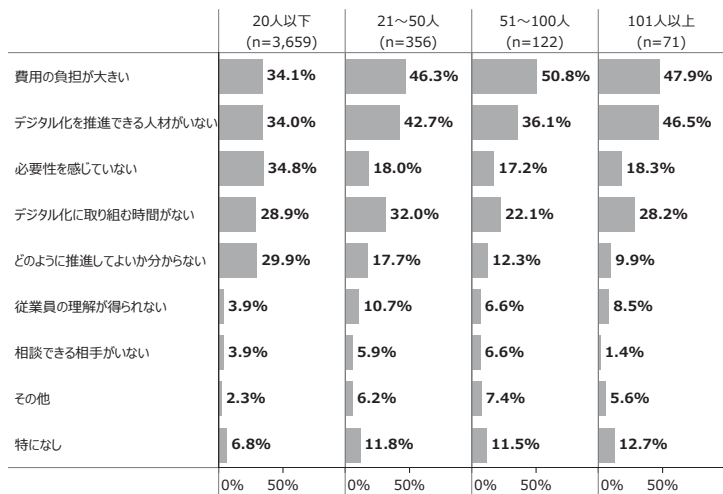


資料：(株)東京商工リサーチ「令和4年度取引条件改善状況調査」  
(注) 受注側事業者向けアンケートを集計したもの。

#### (2) 中小企業のデジタル化が進展しない要因

図11は、従業員規模別に、デジタル化の取組段階が進展していない要因を確認したものである。これを見ると、従業員規模が大きい企業では、「費用の負担が大きい」、「デジタル化を推進できる人材がない」といったデジタル化に取り組むための経営資源の不足を要因として挙げている傾向にある。一方で、従業員規模が20人以下の企業では、従業員規模が大きい企業と比較して、「必要性を感じていない」、「どのように推進してよいか分からない」と回答した企業の割合が高く、そもそも必要性を感じていないことやデジタル化の知識、ノウハウの不足が要因となっている様子がうかがえる。

〈図11 従業員規模別に見た、デジタル化の取組段階が進展していない要因〉

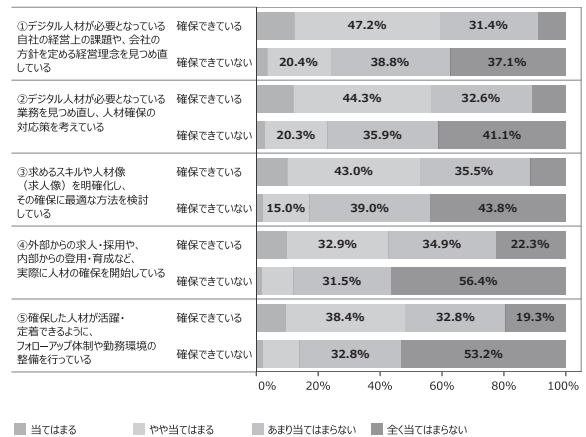


資料：(株)野村総合研究所「地域における中小企業のデジタル化及び社会課題解決に向けた取組等に関する調査」  
(注) 1.複数回答のため、合計は必ずしも100%にはならない。  
2.2019年時点と2022年時点と比較した際、デジタル化の取組段階が進展していない企業に対して聞いている。

### (3) デジタル人材の確保・育成に向けた取組

図12は、デジタル化の戦略を推進する人材の確保状況別に、デジタル人材の確保・育成に向けた取組の実施状況を確認したものである。これを見ると、①～⑤のいずれの取組においても、確保できている企業の方が確保できていない企業と比べて「当てはまる」又は「やや当てはまる」と回答した割合が高いことが見て取れる。

〈図12 デジタル化の戦略を推進する人材の確保状況別に見た、デジタル人材の確保・育成に向けた取組の実施状況〉



資料：(株)野村総合研究所「地域における中小企業のデジタル化及び社会課題解決に向けた取組等に関する調査」  
 (注)1.「分からない」と回答した企業は除いている。  
 2.回答数(n)は、以下のとおり。①確保できている：n=1,501、①確保できていない：n=3,947、②確保できている：n=1,507、②確保できていない：n=4,109、③確保できている：n=1,495、③確保できていない：n=4,039、④確保できている：n=1,513、④確保できていない：n=4,184、⑤確保できている：n=1,488、⑤確保できていない：n=4,125。

## 4 まとめ

今回は成長に向けた価値創出の実現と新たな担い手の創出、中小企業・小規模事業者の共通基盤について分析した。

初めに、成長に向けた価値創出の実現について確認した。直近10年間における既存事業拡大と新規事業創出の取組状況を見ると、成長企業のうち、既存事業拡大に取り組んだ企業が約6割、新規事業創出に取り組んだ企業は約5割存在することが確認された。また新規事業創出の成功に向けた組織体制の構築について見ると、新規事業創出の取組が自社の成長に寄与した企業は、寄与しなかった企業と比較して、各工夫・取組を実施している傾向があることが分かった。成長に向けた海外展開では、製造業において「海外展開をしている」割合が最も高くなっている一方、不動産・物品賃貸業において「海外展開をしている」割合が最も低いことが確認された。また、海外展開実施は企業にとって売上高や経常利益といった業績に好影響を与えていることが分かり、今後も積極的な海外展開をしていくことが期待される。

続いて、新たな担い手の創出について確認した。経営者年齢の高齢化が進んでおり、経営者年齢の上昇に伴い事業承継を実施した企業と実施していない企業に二極化している様子が確認された。また後継者不在率は2017年をピークに減少傾向にあることが分かった。事業再構築の取組状況を見ると、事業再構築を実施した理由として、「既存事業の将来性に対して危機感を抱いていたため」と回答する割合が最も高く、既存事業に対する問題意識から、事業再構築に取り組む後継者が多いことが分かった。また事業承継を機に事業再構築に取り組んだことで、売上高や付加価値額といった企業パフォーマンスを向上させている企業が存在することも確認されており、新しい取り組みを進めていくことで企業を成長させることにつながるといえる。

最後に、中小企業・小規模事業者の共通基盤について確認した。業種別に、2021年と比べた原材料・仕入コスト、エネルギーコストの状況について見ると、原材料・仕入コスト、エネルギーコストのいずれも、製造業がサービス業と比べて「上昇」と回答した割合が高いことが確認された。足下の物価高の影響を受けて、原材料・仕入コストやエネルギーコストの上昇がより強く実感されている様子が見て取れる。中小企業のデジタル化が進展しない要因としては、従業員規模が大きい企業では、デジタル化に取り組むための経営資源の不足を要因として挙げている傾向にある。一方で、従業員規模が20人以下の企業では、そもそも必要性を感じていないことやデジタル化の知識、ノウハウの不足が要因となっている様子が見て取れた。またデジタル人材の確保については、人材を確保できている企業の方が対応策や体制整備の状況は良いため、デジタル人材を確保育成していく取り組みが今後も中小企業にとっては必要であると考えられる。



静岡ぬくもりの空間

# 【商業施設】推進事業

静岡市の補助で、

小売りのお店や飲食店などの新築・リフォーム等に、木材や木製品をプレゼントします!!

◎テナントや大家さんでも利用できます◎



新築・改築・リフォーム・改修  
最大 **100** 万円までの  
木材・木製品プレゼント!!

## 【補助事業の概要】

静岡市の補助により、市産の木材(オクシズ材)を小売り店舗や飲食店等の内装、外装や据付式の家具・什器などに、木材や木製品を提供する事業です。

## 【補助対象】

木材(家具・什器等の材料として)、木製品(内装材:フローリング材、壁材)提供する木材・木製品は、市産材のヒノキまたはスギとなります。

使用する木材代金の2分の1が上限

## 【ご利用条件】

木材は、静岡市内で木材業を営む県産材取扱業者で製材されたものとなります。

不特定多数の方がご来店なさり、立地や用途等から市民へのPRが期待できるものとなります。お客様の目に見える場所でご使用下さい。

「静岡の森を育てる会」へのご加入(会費:5,000円)

■お問い合わせ先(補助窓口) オクシズ材活用協議会(静岡木材業協同組合内)

〒420-0011 静岡市葵区安西2丁目21番地 TEL(054)271-7288 FAX(054)271-7268

<https://www.okushizuzai.jp>

## 伊豆稲取の夏の風物詩「伊豆稲取花火演舞」 「さざえ・あわびのつかみ取り」を開催！

稲取温泉旅館協同組合

稲取温泉旅館協同組合（定居宏康理事長）は、夏の夜空を彩る「伊豆稲取花火演舞」を開催した。スターマインを中心とした約500発の花火が伊豆稲取の夜空を美しく飾り、大勢の見物客を魅了した。同イベントは、7月26日（水）～30日（日）・8月26日（土）～30日（水）の計10日間開かれた。花火は、海岸沿い3箇所を打ち上げ場所とし、日替わりで各日1箇所から打ち上げられた。組合員の旅館から花火を眺めることができる。なお、客室から眺められない場合や近くで眺めたい観光客は、打ち上げ地点まで無料シャトルバスによる送迎も実施された。

“伊豆稲取の風物詩である花火演舞を絶やしたくない”といった組合員の地元愛から、同イベントはコロナ禍も継続して実施してきた。ここ数年は、移動制限により、地元住民の参加が多かったが、本年度は宿泊者がコロナ前と同水準に戻ったことで観光客の参加が多く見受けられ、活気が戻った様子であった。

組合では、夏のイベントとして花火演舞のほかに、「さざえ・あわびのつかみ取り」も7月29日（土）～31日（月）の3日間開催した。30年以上続いている同イベントは、小学生以下が参加し、自分で捕ったサザエやアワビはその場で焼いて食べることができ、好評を得ている。通常参加料1,000円が必要であるが、組合加盟施設の宿泊客は無料で参加できる。

いずれのイベントも多くの参加者が集まり、伊豆稲取の街の賑わいを創出した。



▲打ち上げ花火



▲サザエ・アワビのつかみ取り大会



▲焼いたサザエ・アワビ

## 4年ぶりの盛大開催！

### 清水みなと祭りを陰から支える組合活動！

清水電気工事協同組合

清水電気工事協同組合（海野理事長）では、8月4日（金）～6日（日）の3日間にわたり開催された「第74回清水みなと祭り」の電飾工事を行った。同祭りは8月4日の清水港開港記念日に合わせ、昭和22年から70年以上にわたり行われている清水の伝統行事。新型コロナウイルスの影響により一時開催を中止していたが、昨年3年ぶりに制限を設けながら開催、今年4年ぶりの盛大開催となった。

組合は、祭りのメインイベントである“港かっぱれ総おどり”が行われるさつき通りに、往復約4キロにわたり提灯を並べる装飾を50年以上にわたり請け負っている。2か月前から計画作りが始まり、施工時には組合員企業の従業員100人以上と高所作業車20台以上が作業にかかり、2日間で一気に完了させる。みなと祭りの開催が華やかなものになるよう、祭り前日にはすべての提灯の電球が切れていないかチェックを行うほか、当日もヘルメットを被った作業員が見回りをを行い、毎年最後まで責任をもって業務にあたっている。

海野理事長は「旧清水区のところからみなと祭りを支えてきた。合併した今もこれからも、この清水の祭りを清水に住む我々が支えたい」と組合の地域貢献への想いを口にした。

高齢化に伴い組合員が減少する中、今年は青年部を中心とした組合員の有志44人が総おどりに参加した。組合では、職人気質が残る電気工事業界で誰もが働きやすい環境へと変化を目指し、こうした福利厚生にも積極的に取り組む。今後も青年部増員や女性部立ち上げなど持続可能な体制づくりを行う。



▲作業風景



▲港かっぱれ総おどり



## 静岡県と情報交換を実施 「第42回コンクリート技術懇談会」開催

静岡県生コンクリート工業組合

静岡県生コンクリート工業組合（野村玲三理事長）は、7月21日（金）、中島屋グランドホテルにて（静岡市葵区）第42回コンクリート技術懇談会を開催した。

当組合は生コンクリート製造に携わる事業者の団体として、昭和48年に設立され、丈夫で長持ちする社会インフラを作り、人々が安心して暮らせるよう、良質な生コンクリートの製造を行っている。

懇談会は、静岡県と組合の情報交換や意見交換を目的に年1回開催されており、今回が42回目の開催である。当日は静岡県交通基盤部建設経済局工事検査課の谷澤技監をはじめとした静岡県、組合関係者ら22名が出席をした。

議事進行は岩崎技術委員長が務め、静岡県に対しいくつかの確認事項の質問を行い、静岡県がそれに対して回答する形で進められた。生コンクリートの出荷量は減少傾向にあるが、静岡県と組合が意思疎通を図り公共事業を進めていくことで、高品質な生コンクリートを安定的に供給できる体制を整えることができる。今後も継続的な連携を進めていくことが重要であるといった相互理解が図られた。

野村理事長は、「ロシア、ウクライナ情勢による影響により、生コンクリート・セメント業界は値上げの状況が続いている。色々な変化が起きている中、技術の方は大変な思いをしていると思うが、今回の懇談会での確認事項を活かし、これからの業務にあたってもらいたい」と出席した組合員に投げかけた。

組合は今年の11月で50周年を迎えるが、今後も高品質な生コンクリートを安定的に供給できるよう組合一丸となって取り組んでいく。



▲懇談会の様子



▲野村理事長挨拶



▲議事進行を務めた岩崎技術委員長

## 令和5年度静岡県ビルメンテナンス協同組合 通常総会&創立30周年祝賀会開催

静岡県ビルメンテナンス協同組合

静岡県ビルメンテナンス協同組合（櫻井貴彦理事長）は、ホテルグランヒルズ静岡において令和5年度通常総会・創立30周年祝賀会を開催した。当日は、組合員のほか一般社団法人静岡県ビルメンテナンス協会をはじめとする来賓、関係者など約60名が出席した。

会場では、初めに記念スライドショーが上映され、20周年記念祝賀会の様子を皮切りに、研修会の開催風景など、これまでの組合の成長に貢献してきた関係者の活躍が映し出された。出席者は、これまでの組合の歩みを振り返りながらスライドショーを鑑賞した。

続いて、プロマジシャンによるテーブルマジックが各宴席上で行われ、巧みなマジックに、出席者は終始目を奪われた。祝賀会は、組合員や組合関係者の団結を深める素晴らしい機会となり、盛会裏に終了した。櫻井理事長は、これまでの30年の感謝を述べるとともに、「歴代役員のご尽力の元、官公需適格組合として公共施設の受注実績を重ねてきた。今後も質の高いサービスを組合員一丸となって提供し続けていきたい。更に10年、20年とますます発展し、組合員の成長に貢献していけるような組合でありたい」と抱負を語った。

なお令和6年には、組合が加盟する全国ビルメンテナンス協同組合連合会の全国大会が本県で開催を予定している。祝賀会に先立ち、本年度全国大会の開催地である山形県での宣伝用に動画撮影も行い、多くの来訪を見込み、全国の同業者との連携・交流を深める予定である。



▲創立30周年記念祝賀会後の集合写真



▲来年度の全国大会に向けて一致団結する様子



チャレンジ！ 検定試験を受けて組合士になろう！！

# 令和5年度 中小企業組合検定試験

12 / 3  
SUN

## 受験申込

令和5年度中小企業組合検定試験  
受験申込サイトから  
お申込みください。



- 受験資格** 特になし(ただし、組合士として認定されるには組合等での3年以上の実務経験が必要です)。
- 試験科目** 組合会計 組合制度 組合運営
- 試験日** 令和5年12月3日(日)
- 試験地** 札幌・青森・仙台・秋田・郡山・水戸・東京・長野・静岡・名古屋・神戸・松江・広島・山口・高松・福岡・大分・宮崎・浦添
- 願書受付期間** 令和5年9月1日(金)～10月20日(金)
- 受験料(税込)** 6,600円 ※一部科目免除者については、5,500円(二科目受験)、4,400円(一科目受験)。
- お問い合わせ先** お申し込み方法など詳しいことは、最寄りの都道府県中小企業団体中央会または全国中小企業団体中央会(TEL.03-3523-4907)までお問い合わせ下さい。

組合士  検索

主催 / 全国中小企業団体中央会 後援 / 中小企業庁 協力 / 都道府県中小企業団体中央会



# 広告主大募集！

中央会封筒の裏面に組合・企業のPR広告を掲載しませんか？

中央会では、封筒の裏面に組合や企業、関係機関の皆様の広告を掲載しています。

このたび、令和6年度の封筒における広告主を募集いたします。

封筒は、総会・県大会等のイベントや研修会・セミナー等の開催時に配付されるほか、県内の会員・関係機関への文書発送時に使用され、組合・企業関係者のみならず、行政機関や金融機関等の手元に届きます。この機会に是非ご活用ください！！

## ■広告掲載する封筒の種類と掲載場所（封筒は2種類あります！）

- ①中央会封筒の裏面／封筒サイズ：332mm（縦）×240mm（横）  
A4サイズの書類が入る大きさ。文書発送時、会議・催事の開催時等、中央会の業務運営に使用
- ②機関誌「中小企業静岡」発送用封筒の裏面／封筒サイズ：311mm（縦）×228mm（横）  
毎月発行する機関誌「中小企業静岡（本誌）」の発送用封筒として使用

## ■規格・広告掲載料

項目	中央会封筒	中小企業静岡発送用封筒
1 枠サイズ	120mm（縦）×110mm（横）	110mm（縦）×100mm（横）
印刷色	1色（濃紺）※封筒は淡いブルー	1色（紺・特色）※封筒はサーモンピンク
掲載料	1 枠につき 60,000 円（税込）	1 枠につき 50,000 円（税込）
掲載期間	1 年間（4 月 1 日～翌年 3 月 31 日）	

※掲載料に版下作成費は含みません。

版下原稿は、広告主様のご負担にて完全原稿でご提出いただくこととなります。

## ■お申込み方法・お問い合わせ先等

所定の申込用紙にてお申し込みいただくこととなります。

本会ホームページ（<http://www.siz-sba.or.jp/>）の新着情報『【募集】令和6年度 広告主募集（中央会封筒掲載）』より、要領等をご確認の上、申込書に必要事項をご記入・代表者印を捺印をいただき、下記宛にお送りください。

※申込期限：令和5年10月31日（火）必着

〒420-0853 静岡市葵区追手町44番地の1  
静岡県中小企業団体中央会 総務課 宛  
TEL 054-254-1511

# 景況ウォッチ

組合活性化情報

## 概況

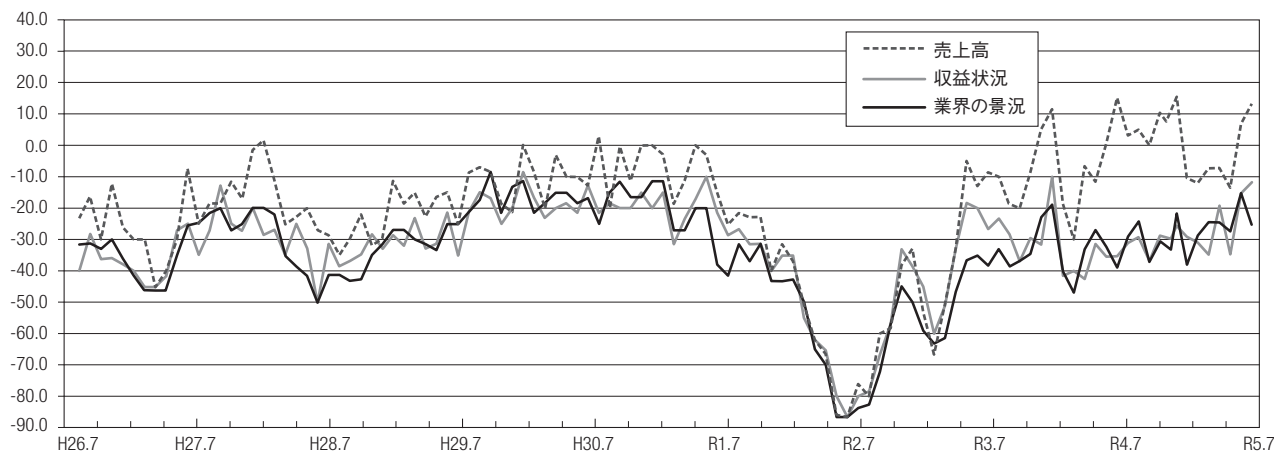
- 2023年7月のDI値は、前月との比較において、「売上高」を含む4つの指標が改善した。「売上高」が6.8ポイント改善したほか、「販売価格」「収益状況」も改善しており、エネルギー・原材料費上昇分を価格に転嫁することで収益圧迫の状況に改善が見られた。
- 「製造業」では、前月との比較において「売上高」を含む4つの指標が改善した。特に「売上高」は6.7ポイント改善し、DI値は0.0ポイントと7か月ぶりにマイナス値を脱した。一方、「雇用人員」は16.6ポイント悪化し、DI値はマイナス23.3ポイントとなった。「人員不足に新型コロナウイルス感染症の集団感染が重なり、操業度が下がる工場が見受けられる」とのコメントもあるなど、受注増に対応しうる人員の確保ができていない現状がある。
- 「非製造業」では、前月との比較において、「売上高」「取引条件」「収益状況」の3指標が改善した。特に「収益状況」は7.0ポイント改善し、DI値は3.5ポイントと19か月ぶりにプラスに転じた。宿泊業からは「インバウンドが急激に増加しており、今後も団体旅行の増加が期待できる」と更なる景気回復の兆しが見られた。一方で道路貨物運送業からは「全体的に荷動きが悪く、景気が回復している様子は感じられない」「燃料価格を運賃価格に転嫁できない運送業者は、M&Aの買われる側になりつつある」とコメントがあり、業界によって景況の差が見受けられる。

## DI値の推移 ※DI値 = [(増加・好転組合数 - 減少・悪化組合数) / 対象組合数] × 100

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人数	業界の景況
2023.7	13.6	4.7	39.0	-1.7	-11.9	-18.6	-16.7	-20.3	-25.4
DI値	☀️	☁️	☀️	☁️	📈	📈	📈	☔️	☔️
2023.6	6.8	2.3	32.2	-8.5	-15.2	-11.8	-16.7	-11.8	-15.2
2023.6→2023.7	6.8↑	2.4↓	6.8↑	6.8↑	3.3↑	-6.8↓	0.0→	-8.5↓	-10.2↓

+0.1以上…☀️ ±0.0～-10.0…☁️ -10.1～-20.0…📈 -20.1～…☔️  
 なお、「在庫数量」のみマイナス値が大きいほど好転を示している。  
 ※基準値±0.0=前年同月比横ばい。

## 主要三指標DI値推移（過去10年間）





(2023年7月の情報連絡員月次景況調査より)

静岡県中央会に設置されている情報連絡員〔協同組合等の役職員60名に委嘱〕による毎月の景況調査の概要です。集計結果の詳細は、本会ホームページ (<https://www.siz-sba.or.jp>) でご覧になれます。

## 業界の声

### ■製造業

パン	・毎年のことではあるが、夏の猛暑は消費者の食欲も減退しパンの需要も落ちるため、売上減少時期である。また未だに原材料の値上げがあり、厳しい環境である。
織物業	・秋以降から来年夏のゆかたの受注が入り始めた。浜松小幅織物の製造能力に限りがあるため、早めの受注が入っている。綿、絹織物は今のところ生産能力に見合った受注が入っている。
製材・木製品	・組合員工場の稼働が前年同月より落ちているのは間違いない。住宅建築需要が低迷したままなのが要因。
骨材・石工品等	・前期同様、売上げが前年より減少しており、収益状況が厳しくなっている。
金属製品	・エネルギー・原材料の高騰により、収益率は著しく悪化。
生産用機械器具	・売上高等変わらずとなっているが全体的にみた景気観は悪い傾向にある。 ・高齢化が進み技術・技能の伝承が難しい。 ・人員募集についてハローワークに頼っていて応募がなかったが、SNSを利用したところ応募があった。時代は変わった。
電気機械器具	・6月の白物家電の国内出荷は金額・台数ともにマイナスとなった。 ・冷蔵庫は出荷減少の影響により生産の前年割れが続いている。 ・家庭用エアコンは出荷金額以上に台数減少が大きく、組合員の売上に影響している。 ・業務用エアコンは輸出の在庫調整などにより生産減となった。
輸送用機械器具	・自動車部品関連の操業度は上がっているが、新型コロナウイルス感染症のクラスター感染がしばしば工場内で発生しており、人手不足との兼ね合いで、操業度の下がる工場も見受けられる。 ・人手不足で新たな受注があっても確保するのが厳しい状況。 ・自動車業界においてモデルチェンジの時期となり業界全体に生産増の状況となっている、半導体不足の影響もだいぶ改善の様子、新車の納期も少しづつではあるが改善の状況。

### ■非製造業

セメント卸売業	・公共工事関連の災害対策・復旧工事が動き始め出荷が増加しているが、官民ともに大型物件の見込みがなく、年度を通しての需要回復は厳しい。
鮮魚小売業	・売上げは前年を上回ったものの、原材料の高止まりなどにより収益状況は厳しいものとなった。業界全体で人手不足の状況にあり、需要及び業績回復の足かせとなりそう。
各種商品小売業	・原材料の高騰・円安による輸入品価格の高騰など、消費者の購買意欲に陰りがある。8月から10月にかけて行われるPayPay10%還元を期待したい。 ・新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に引き下げられ、人の動きは少しづつ増加しているように感じる。しかし、7月後半からの猛暑や物価高の影響で、仕入価格は上昇しているにもかかわらず販売価格を下げるなど、小売業者は苦しい状況が続いている。
宿泊業	・猛暑による高齢者の控え傾向がみられ、宿泊人数はやや減少している。新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類へ引き下げられ、首都圏から国内の遠方に旅行する方や海外旅行が増加している。インバウンドが急激に増加しており、今後、中国のビザ発行規制が緩和されることにより団体旅行の増加が期待できる。
総合工事業	・7月も建築資材及び運賃の値上げが続いている。民間の新築工事は大手分譲住宅とハウスメーカーの物件が多く、地元建設会社の仕事が減少している。中古物件を購入してリフォームする人の問合せが増えている。
職別工事業	・昨年同時期に比べると、一過性ではあるが、余剰感がある模様。暑さもあり、稼働状況は鈍い。ただ、秋口、年末に向けて需要は旺盛で、今後、人手不足が再燃してくる可能性が大きい。価格維持から上昇に転じていく動きも活発化している。
道路貨物運送業	・原油価格の上昇、補助の減少をうけて、再び燃料価格が上がるのではないかと危惧している。運賃価格に転換出来ない運送業者は経営悪化の影響でM&Aの買われる側になりつつある。 ・全体的に荷動きが悪い。景気が回復している様子は感じられない。自動車部品は好調だと聞いているが、取引先の自動車部品工場は大幅な減産となり、輸送の便数が減少している。今後、急な増便に対応できるか不安。
道路旅客運送業	・運送収入は前年同月と比較して11ポイント上がっているものの、コロナ前との比較ではマイナス27%で先月並みの水準にとどまっている。コロナによるドライバーの減少により運送収入が頭打ちになってきている。人材確保にむけて労働条件を改善するためには運賃改定など抜本的な経営改善が急務である。

## 海外合同面接会・就職面接会の参加企業を募集します！

静岡県は、モンゴル、インドネシア、ベトナムの現地で海外合同面接会を開催します。

また、オンラインでインド人材を対象にした就業面接会も開催します。

採用の対象は、在留資格「技術・人文知識・国際業務」を取得可能な現地の大学や大学院等を卒業する(既卒含む)高度人材です。

採用から来日、さらに定着までのサポートも行っております。

外国人材の採用に御関心をお持ちの企業様は、是非御参加ください。

### ①モンゴル合同面接会

日時：2023年10月21日(土)・22日(日)

会場：ウランバートル市内ホテル

### ②インドネシア合同面接会

日時：2023年11月29日(水)・30日(木)

会場：バンドン市内ホテル

### ③インド就職面接会

日時：2023年12月8日(金)・9日(土)

会場：オンライン(現地開催はありません)

### ④ベトナム合同面接会

日時：2024年2月23日(金)・24日(土)

会場：ハノイ市内ホテル

### 【対象人材】

- ・在留資格「技術・人文知識・国際業務」では、エンジニア、プログラマー、設計、施工管理、マーケティング、営業、経理、通訳翻訳等に従事可能です。
- ・求人票(職種、専門性等)にあった方を事前にスクリーニングします。
- ・日程は調整中のため、変更する可能性があります。
- ・申込み方法や面接会の詳細については、下記の県HPを御覧ください。

### 【申込み・お問い合わせ先】

〒420-8601

静岡県静岡市葵区追手町9-6

(モンゴル・インドネシア・ベトナム)

静岡県経済産業部労働雇用政策課

TEL：054-221-2811

H P：https://www.pref.shizuoka.jp/sangyoshigoto/shuroshien/shuroshien/1040129/1043435.html

(インド)

静岡県地域外交局地域外交課

TEL：054-221-2309

H P：https://www.pref.shizuoka.jp/kankosports/kokusaikoryu/kaigaikoryu/1045997/1049364/1055361.html



## 県立工科短期大学校 従業員の方を対象とした講習の受講生募集 沼津キャンパス

静岡県立工科短期大学校(沼津キャンパス)では、従業員の方を対象に、様々な講習を行っています。

今回は、その中の4コースを紹介します。

これ以外にも様々なコースを用意しており、本校のホームページにて案内しています。

Web申込みも出来ます。

スキルアップに、ぜひ御活用ください。

<https://scot.ac.jp/support/society/>

### ■上司と部下のコミュニケーションの基本

募集期間：9/25まで

開催日：10/17、10/24、11/6

(昼間3日)(13:15～17:15)

定員：10名 受講料：1,100円

内容：優秀な人材の確保、生産性の向上を目的とし、部下の育成に必要なコミュニケーション能力を習得します。

### ■中小オフィスの情報セキュリティ対策

募集期間：10/10まで

開催日：10/31、11/7、11/14、11/21

(夜間4日)(18:30～21:10)

定員：10名 受講料：1,100円

内容：パソコンや小規模な情報システムを使用するオフィスの経営者、導入・運用に関わる方、使用する方を対象に、中小規模オフィスの情報セキュリティ対策に必要な視点、体制づくり、技術について学びます。

### ■データ集積・分析入門Excelパワーケリ編

募集期間：10/10まで

開催日：11/2、11/6、11/9、11/13、11/16

(夜間5日)(18:30～21:10)

定員：15名 受講料：2,200円

内容：Excelのパワーケリ機能を活用し、データの抽出・変換・取り込みを自動化することで、作業の効率化を図ります。

### ■コーチング術入門

募集期間：10/23まで

開催日：11/14、11/21

(昼間2日)(9:00～16:00)

定員：6名 受講料：1,650円

内容：部下・後輩の指導育成に従事する方を対象に、ビジネス・コーチング術の基本プロセス、実践スキルを学び、部下の能力向上をサポートするコミュニケーションスキルを習得します。



## 多様な人材採用につながる テレワーク推進人材養成講座 参加者募集中!

多様な人材採用につながるテレワークの活用方法を学び、社内におけるテレワーク導入推進人材を育成する講座です。担当者別に2コースあり、いずれのコースも第3回目に、導入に向けたロードマップ(計画書)を作成します。

### ■日程、内容

- ・全体推進担当者コース  
第1回9月22日(金)、第2回10月10日(火)、  
第3回11月8日(水)
- ・機器・ツール支援担当者コース  
第1回9月22日(金)、第2回10月17日(火)、  
第3回11月9日(木)

### ■時間(2コース共通)

- 第1回13:30～16:00
- 第2回及び第3回:14:00～16:00

### ■会場

- 第1回及び第3回:会場(静岡市駿河区南町18-1)  
&オンライン(ハイブリッド開催)
- 第2回:オンライン開催のみ

### ■参加料:無料

### 【申込み・お問い合わせ先】

株式会社パソナ  
TEL:054-260-4184  
HP:<https://shizuoka-telework.com>



## DX時代に活躍する中小企業のテレワーク 導入セミナーを実施します!

もはやコロナ禍とは関係なく、デジタル化・人材確保の第一歩として、テレワークを導入する企業が増えています。

静岡県では、現場を抱える業種別の先進事例を紹介するセミナーを開催いたします。同業種の取組を参考に、場所にとらわれず、フレキシブルに働くことが可能な環境づくりにチャレンジしてみませんか。

### ■日程、内容

- ・運輸業・建設業向け 10月20日(金)  
～2024年問題にも備える具体的なデジタル化～
- ・サービス業、医療・福祉、卸売・小売業向け  
12月7日(木)  
～できることから始める新しい働き方～

### ■時間

各日13:30～15:00

### ■会場

オンライン(Zoomウェビナー)

### ■参加料

無料

### 【申込み・お問い合わせ先】

株式会社るるキャリア  
TEL:054-207-8001  
HP:<https://lulucareer.com/seminar>



## 女性・高齢者・外国人活躍のための アドバイザー派遣を実施しています!

経営者・人事労務担当者様の御都合に合わせて、アドバイザーが訪問し、効果的な女性活躍推進法等の行動計画の策定を無料で支援いたします。

### ■支援内容

- ①女性活躍推進法・次世代育成支援対策推進法の一  
般事業主行動計画策定  
※計画策定後、労働局への届出が必要です
- ②高齢者もしくは、外国人雇用の行動計画策定

### ■対象

- 支援内容①:静岡県に本社があり、常時雇用する  
労働者数100人以下の企業
- 支援内容②:静岡県に本社があり、常時雇用する  
労働者数300人以下の企業

### ■訪問回数

2回(1回1時間程度)、オンライン対応可

### ■費用

アドバイザー派遣料・交通費全て無料

### ■申込み締切

令和5年12月20日まで(先着順、定員40社)

### 【申込み・お問い合わせ先】

株式会社るるキャリア  
TEL:054-207-8001  
HP:<https://lulucareer.com/seminar>



## 外国人技能実習生日本語研修 受講生募集

県では入国して間もない外国人技能実習生のための日本語研修を実施しています。

受講を希望する技能実習生がいる場合は、ぜひお申込みください!

申込みは、Webサイトからお願いいたします。

- ◆募集期間:10月31日(火)まで
- ◆開催日:11月～1月の土曜日又は日曜日

【全10回】(10:00～12:00)

- ◆会場:中部 1会場(吉田町)
- 西部 1会場(掛川市)
- 東部 1会場(沼津市)
- オンライン 2会場

※詳細は、申込みWebサイトにて御確認ください。

- ◆定員:20名
- ◆受講料:無料
- ◆対象者:技能検定基礎級を受検予定の技能実習生
- ◆主催:静岡県

<申込QR>





## 「海外人材と共に、地元企業の発展を図る」

コロナ禍前より、地元の企業から「仕事を取りたくても人がいない」「仕事を頼まれているが人材の確保ができず受注できない」などの悩みを多くを聞いておりました。

その中でも特に若手の人材が集まらず、「新規事業に取り組めない」、「チャレンジしたいができない」、後継者問題に対しても危惧している地元の中小企業からの声をたくさん頂いておりました。

当組合は令和5年3月に地元企業と若手海外人材の共生を図る目的で設立しました。

今後、日本、地域の人手不足はますます加速していきます。

人手不足は企業の衰退を意味し、企業の衰退は地域の衰退に繋がります。

地元企業と若手海外人材の融合は地域が元気良く、アグレッシブになる為に必要な要素だと考えます。

この先、技能実習制度も見直される中において、海外人材を受け入れることが当たり前の世界になっていくかと思えます。

私たちの思いは「優しく温かい企業で気持ち良く働いてくれる若者を育てていきたい」、「静岡の地域が実習生にとって、優しい愛のある地域である」と感じて頂けるようにしたい、と考えております。

「実習生」、「企業」、「地域」の三方よしの精神で、優しい愛のある組織として取り組んでいきます。



フォンテ協同組合  
代表理事

**大高 剛**



9月に入り厳しい残暑が続いていても、ふとしたときに秋の気配を感じるようになってきました。季節の変わり目となりますので、くれぐれも体調管理にはお気をつけください。

さて、9月といえばシルバーウィークを思い浮かべる方もいるかもしれません。直近では2015年でしたが、次がいつなのか気になる方も多いのではないのでしょうか？

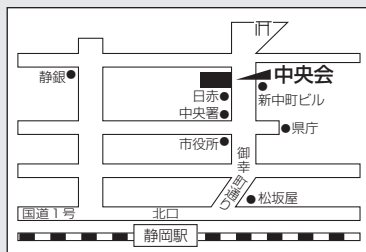
そもそもシルバーウィークのできた経緯は、ハッピーマンデー制度の導入により、敬老の日

が第三月曜日に移動したことにより、必ず土日月の三連休になりました。この三連休に加え、さらに秋分の日が水曜日だった場合、祝日法によって、祝日と祝日の間の日は国民の休日となることから、最大五連休の大型連休が発生するようになりました。こうなった時のみ「シルバーウィーク」と称されます。

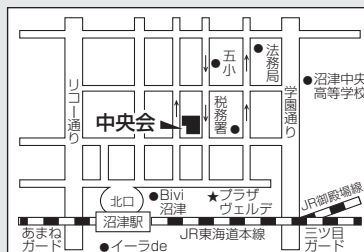
次は2026年とのことでまだまだ先ですが、めったにない機会ですので、早めに計画を立ててみてはいかがでしょうか。(秋山)

### 中小企業静岡9月号 (通巻838号)

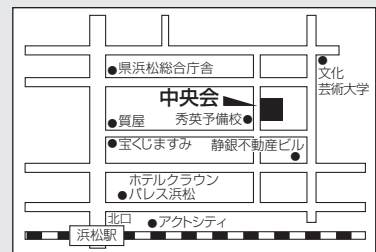
- 発行人 / 静岡県中小企業団体中央会 〒420-0853 静岡市葵区追手町44-1 TEL / 054-254-1511 FAX / 054-255-0673
  - 東部事務所 〒410-0046 沼津市米山町6番5号 TEL / 055-926-8220 FAX / 055-926-8230
  - 沼津商工会議所会館4階
  - 西部事務所 〒430-0929 浜松市中区中央1丁目17-19 TEL / 053-453-2195 FAX / 053-453-2198
  - 中央会ホームページ <https://www.siz-sba.or.jp/> ● E-mailアドレス [joho@siz-sba.or.jp](mailto:joho@siz-sba.or.jp)
- 皆様のご意見をお待ちしております。(TEL、FAX等でもお受け致します。)



静岡事務所



東部事務所



西部事務所



# 静岡労働局からのお知らせ

## 緊急事態!! 労災死亡事故多発中

健康安全課  
TEL054-254-6314

令和5年6月28日から7月27日までの期間において5件もの労災死亡事故が発生しました。

静岡労働局では、このような状況を受け「**労災死亡事故多発警戒**」を発令し、より一層の労災死亡事故防止を呼び掛けています。

事業主の皆様におかれましては、次の労災死亡事故防止対策の実施状況を今一度ご確認くださいませますようお願いいたします。

発生日	業種	年齢	発生状況
6月28日	土木 工事業	70代	草刈り作業中に、手指を蜂に刺され、アナフィラキシー補助治療剤を使用したが、数日後に死亡した。
7月6日	土木 工事業	50代	橋梁建設工事作業中に、箱桁橋が地上に落下し、橋脚の上で作業していた者2名が箱桁橋の落下に巻き込まれ、約9mの高さから墜落し死亡した。
		50代	
7月27日	土木 工事業	70代	造成工事中、チェーンソーを用い、伐木作業を行っていたところ、伐倒木と共に倒れた他の木に挟まれ死亡した。
7月27日	金属製品 製造業	30代	高温の薬品が入ったタンク内に墜落し、全身火傷を負い、死亡した。

★建設業の安全対策に関してガイドライン等を公表しています。



★5月～9月は、「STOP 熱中症クールワークキャンペーン」期間です!



★「高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン（エイジフレンドリーガイドライン）」を公表しています。



## 令和4年度 個別労働紛争解決制度の施行状況について

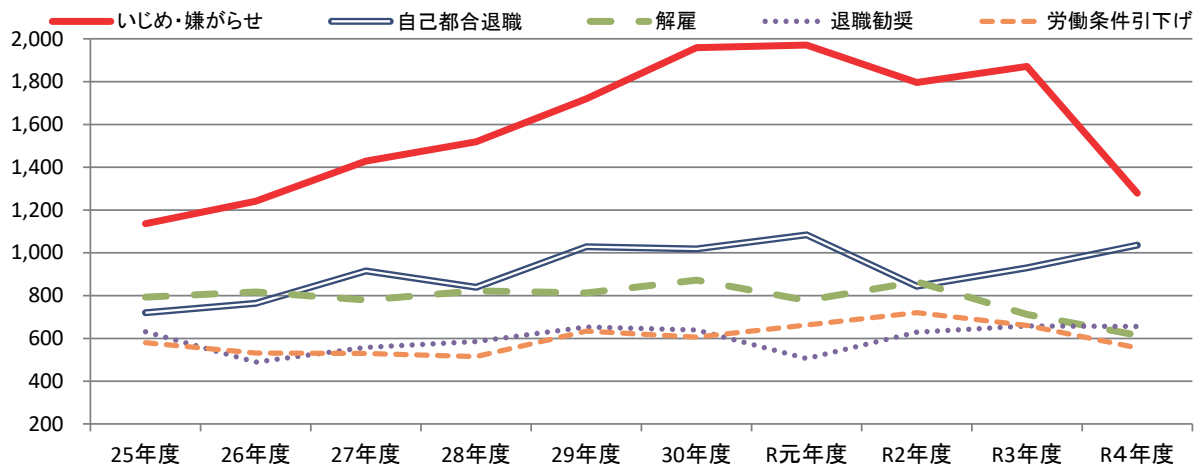
雇用環境・均等室  
TEL054-252-5310

### 個別労働相談は「いじめ・嫌がらせ」が引き続き最多!

令和4年度に労働局雇用環境・均等室及び「総合労働相談コーナー(※1)」において受理した相談件数は、前年度より2,269件増加(+6.8%)し35,780件となり、そのうち、民事上の個別労働紛争相談件数は前年度より78件減少(▲1.2%)し6,456件でした。民事上の個別労働紛争相談(内容延べ合計件数7,444件)では「いじめ・嫌がらせ」が1,279件(17.2%)と最も多く、前年度より592件減少(▲31.6%)しました(※2)。

また、解決を図るための助言・指導申出件数については、前年度より48件減少(▲10.0%)し430件、あっせん申請件数は、前年度より31件減少(▲22.0%)し110件。助言・指導申出申請では「自己都合退職」、あっせん申請では「解雇」が最も多くなっています。

民事上の個別労働紛争相談内容別の件数推移



(※1)労働局及び労基準監督署の静岡県内8か所に設置。労働問題に関する情報提供・個別相談のワンストップサービスを行っています。

(※2)令和4年4月、改正労働施策総合推進法の全面施行により、職場におけるパワーハラスメントに関する相談は「いじめ・嫌がらせ」には計上されていません。

※詳細は静岡労働局のHPをご覧ください

[https://jsite.mhlw.go.jp/shizuoka-roudoukyoku/jirei\\_toukei/korou.html](https://jsite.mhlw.go.jp/shizuoka-roudoukyoku/jirei_toukei/korou.html)



入場無料

経営者・人事総務ご担当者様向け

70歳就業時代、シニアを会社の戦力に。

# 高齢社員活躍のコツセミナー

高齢者雇用をめぐる現状と課題を整理し、県内企業の事例発表を交えて高齢者戦力化のコツをご紹介します。

## 基調講演

明日から使える！高齢者雇用のヒント

～職場における健康管理・安全衛生・同一労働同一賃金～

70歳雇用推進プランナー・社会保険労務士 増田 光市 氏

## 事例発表

同一労働同一賃金の実現とダイバーシティ経営

株式会社佐藤工機 代表取締役社長 佐藤 憲和 氏

高齢者を積極的に活用し、誰もが活躍できる職場風土を構築

株式会社ドリーム 顧問 堀内 善弘 氏



トークセッション

助成金のご案内

2023.10/19(木)13:30～16:00

グランシップ 910会議室

申込書はホームページからダウンロードして下さい

定員60名  
(収録動画配信も  
あります)

お申込みは  
9/30(土)  
まで!



## 70歳雇用推進プランナー・高年齢者雇用アドバイザーによる 相談・助言のご案内 (無料)

70歳雇用推進プランナー、高年齢者雇用アドバイザーとは、高齢者の雇用に関する専門知識や経験等を持っている専門家です。(社会保険労務士、中小企業診断士など)

高齢者の活用に必要な環境の整備に関する専門的かつ技術的な相談・助言を行っています。70歳までの就業確保などに向けた高齢者の戦力化のための条件整備について、ご相談下さい。

- ・人事管理制度の整備
- ・賃金、退職金制度の整備
- ・職場改善、職域開発、能力開発
- ・健康管理 など

お申込み・お問い合わせは静岡支部へ  
☎054-280-3622

詳しくはホームページへ



「らしく、はたらく、ともに」  
JEED

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構静岡支部 高齢・障害者業務課  
〒422-8033 静岡市駿河区登呂3丁目1番35号 電話054-280-3622 FAX054-280-3623